

目 次

●理事長挨拶	1
●共愛会の患者憲章	2
●病院沿革	3
●法人施設別職員数	6
●戸畑共立病院	9
●MISSION(理念・使命) VISION(方針・目標)	11
●ご挨拶	12
●概要	15
●各部門の活動状況	21
●委員会活動状況	61
●統計資料	73
●学術業績(学会発表)	95
●チャンピオン画像集	143
●学会等・出張先一覧	161
●戸畑セミナー	176
●H30年度実習生受入先一覧	178
●戸畑リハビリテーション病院	179
●理念・方針	181
●ご挨拶	182
●概要	183
●各部門の活動状況	187
●統計資料	203
●学術業績(学会発表)	217
●学会等・出張先一覧	224
●活動報告	227
●H30年度実習生受入先一覧	229
●あやめの里	231
●理念・方針	233
●ご挨拶	234
●概要	238
●学術業績(学会発表)	241
●学会等・出張先一覧	244
●H30年度実習生受入先一覧	244
●健診センター	245
●ご挨拶	247
●学会等・出張先一覧	248
●明治町クリニック	249
●ご挨拶	251
●統計資料	253
●学会等・出張先一覧	261
●あやめ在宅ケアセンター	263
●ご挨拶	265
●学会等・出張先一覧	267
●H30年度実習生受入先一覧	267
●ケアハウスあやめ	269
●ご挨拶	271
●学会等・出張先一覧	272
●サンセリテ明治町	273
●ご挨拶	275
●H30年度実習生受入先一覧	276
●明治町デイサービスセンター	277
●ご挨拶	279
●メディカルフィットネス戸畑	281
●ご挨拶	283
●あやめレンタルサービス	287
●ご挨拶	289

平成30年度社会医療法人共愛会 業績集の発刊にあたって



社会医療法人共愛会 理事長 下河邊 智久

当法人は平成22年に福岡県より社会医療法人としての認定をいただき、北九州市内に2病院をはじめとした11の施設で急性期から在宅、介護・健康づくりに至るまでの様々なサービスを提供しています。

また、「働き方改革」が進められる中、地域における保健・医療・福祉の充実に寄与していくためには、先ず、スタッフ自身が心身ともに健康でなければならないという考えの下に、スタッフの健康管理にも積極的に取り組んでおり、昨年是这样した取り組みが評価され、経済産業省が積極的に健康経営を実践している企業や団体を認定・公表する「健康経営優良法人2018ホワイト500」にも認定されました。

これを機に、スタッフ一同が引き続き、万全の体制をもって、患者さまへの安定したサービスの提供に努めて参る所存であります。

さて、今年が平成というひとつの時代が終わり、誰もが迎える新たな時代に希望を抱いていることと思います。

平成の30年間における社会保障を取り巻く問題を振り返りますと、本格的な少子高齢社会の到来に向けた必要な財源を確保するために、我が国初の大型間接税として、消費税が導入され、また家族介護による負担の軽減をはかるべく、介護の社会化を目的として、公的な介護保険制度がはじまりました。

5年半にわたった小泉政権下では、構造改革の名のもとに、診療報酬のマイナス改定や高齢化・医療技術の進歩により増加するいわゆる社会保障費の自然増部

分が一律に削減される等の厳しい措置が施され、「医療崩壊」という言葉が頻繁に使われて社会問題化するなど、危機的な状況を迎えました。

そして平成24年に、適正な給付と負担の議論の後に、「社会保障と税の一体改革」が打ち出され、消費増税による社会保障の充実が決められ、途中、政治的な駆け引きによる先送りはありましたが、今年、ようやく総理が全世代型社会保障制度の実施を掲げて、実現することになりました。

日本は今、未曾有の少子高齢社会を迎えて、国のあり方そのものが大きな転換期を迎えています。

今日の日本を支えて来た様々なシステムやインフラは、すべて右肩上がりの高度経済成長期につくられたものであり、人口減少社会に入り、低成長経済が常態化した現代社会にふさわしいものへと再構築を急がなければなりません。

医療もまた、人生100年時代を迎え、患者さまの求める医療へと柔軟に変化していきながら、予防により注力するとともに、医療から介護が患者様を中心として、切れ目なく、生活支援をも交えながら、包括的に提供していかなければなりません。

共愛会グループでは、職員一人ひとりが自己研鑽に努めるとともに、当法人の理念であります「まごころの医療の実践」を胸に、日々の業務に邁進して参りますので、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

共愛会の患者憲章

患者さんは、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利を持っています。また、医療は、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき、協同してつくり上げていくものであり、患者さんに主体的に参加していただくことが必要です。

共愛会は、このような考え方にに基づき、ここに「患者憲章」を制定します。

1	だれでも、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで良質な医療を公平に受ける権利があります。
	患者さんは、だれでも社会的な地位、疾病の種類、国籍などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。患者さんは、治療や検査などに当たり、各々の人格、価値観などを持ちながら社会生活を営む個人として尊重されます。
2	病気、検査、治療、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
	医療に関する説明や情報の提供は、一方的なものであってはなりません。医療提供者は、患者さんから自覚症状や既往歴などの情報提供を受けたり、患者さんの質問に理解しやすい言葉や方法で適切に答えるなど、患者中心の立場で両者の密接なコミュニケーションを通して行い、患者さんの理解と納得を得ることが必要です。
3	十分な説明と情報提供を受けたいうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
	患者さんが治療方法などを自らの意思で選択する権利を保障するためには、単に医療情報を提供するだけでなく、適切な医学水準の知識や経験を持つ医療提供者が、常に患者さんの利益を考えながら支援していくことが必要です。したがって、その際には、別の医師の意見（セカンド・オピニオン）をお聞きになりたいという御希望も尊重します。
4	自分の診療記録の開示を求める権利があります。
	診療記録の開示を求める権利には、診療記録の閲覧、複写はもとより、内容の要約や説明を受ける権利も含まれます。
5	診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
	病気にかかわる患者さんの私的な情報が取り扱われ、特別な環境のもとで私的な生活が営まれる病院という場所であるからこそ、患者さんのプライバシーは十分に配慮されなければなりません。
6	良質な医療を実現するためには医師等の医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
	医療提供者が患者さんの状態や治療等についての確かな判断を行っていくために、家族歴、既往歴、アレルギーの有無など、患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ正確に医療提供者にお伝えください。
7	納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて、質問する責務があります。
	患者さんが、治療等に関する十分な説明や情報提供により納得のいく医療を受けていただくために、そして治療法等を自分の意思で選択していただくためにも、分からないことがあれば医療提供者にご質問ください。
8	すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、患者さんには、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。
	病院では、職員が数多くの患者さんに様々な医療を提供しています。そのため、患者さんは通常の世界生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分御理解いただき、適切な医療の提供に御協力ください。

病院沿革

- 明治45年 「戸畑共立病院」開設(病床数18床)
初代院長 下河邊直熊就任
- 昭和26年 「下河邊共立診療所」へ名称変更
- 昭和30年 「下河邊共立病院」へ名称変更(病床数25床)
- 昭和32年 「医療法人共愛会」設立 下河邊直熊 初代理事長就任
- 昭和35年 「下河邊共立病院」第一期増改築工事(病床数30床)
- 昭和36年 「下河邊共立病院」第二期増改築工事(病床数128床)
- 昭和39年 「共立病院」へ名称変更
- 昭和40年 「医療法人共愛会」厚生年金還元融資住宅完成
- 昭和42年 「医療法人共愛会」看護婦宿舎「貴和寮」完成
- 昭和45年 「共立病院」二代目院長に下河邊舜一就任
- 昭和47年 「医療法人共愛会」二代目理事長に下河邊舜一 就任 「共立病院」院長と兼任
- 昭和51年 「医療法人共愛会」下河邊舜一 理事長に専任
「共立病院」三代目院長に宗典郎就任
「共立病院」第三期増改築工事
- 昭和57年 「医療法人共愛会」三代目理事長に宗典郎 就任
「共立病院」院長と兼任
- 昭和61年 「共立病院」基準看護Ⅰ類 承認
- 昭和62年 「共立病院」第四期増改築工事(病床数193床)
- 昭和63年 「医療法人共愛会」宗典郎 理事長に専任
「共立病院」四代目院長に下河邊智久就任
「共立病院」基準看護特Ⅰ類 承認
- 平成元年 「共立病院」基準看護特Ⅱ類 承認
- 平成5年 「共立病院」第五期増改築工事
- 平成6年 「共立病院」第六期増改築工事
「共立病院」基準看護特Ⅲ類 承認
- 平成8年 「医療法人共愛会介護老人保健施設あやめの里」開設(病床数100床)
初代施設長 下河邊勝世 就任
「医療法人共愛会あやめ訪問看護ステーション」開設
「共立病院」新看護2.5対1A 看補10対1 承認
- 平成10年 「医療法人共愛会」四代目理事長に下河邊智久 就任 「共立病院」院長と兼任
「医療法人共愛会」会長に宗典郎就任
「共立病院」(財)日本医療機能評価 認定(一般病院 種別A)
「医療法人共愛会」下河邊智久 理事長に専任
- 平成11年 「共立病院」五代目院長に下河邊正行就任
「医療法人共愛会あやめヘルパーステーション」開設
「共立病院」新看護2対1 承認
「共立病院」開放型病院 承認
- 平成12年 「共立病院」急性期病院加算 承認
「共立病院」診療録管理体制加算 承認
「共立病院」地域連携室設置
「医療法人共愛会あやめケアプランサービスステーション」開設

- 平成14年 「共立病院」が「戸畑共立病院」へ名称変更
市立戸畑病院を移譲「医療法人共愛会戸畑病院」開設（病床数100床） 下河邊智久 院長兼任
- 平成15年 「医療法人共愛会戸畑リハビリテーション病院」開設（病床数133床） 下河邊智久 院長兼任
「医療法人共愛会ケアハウスあやめ」 開設（18室）
「医療法人共愛会戸畑リハビリテーション病院デイサービスセンター」 開設
「医療法人共愛会メディカルフィットネス戸畑」 開設
「戸畑共立病院」 病床数変更（病床数160床）
「戸畑病院」が「戸畑診療所」へ変更
「戸畑共立病院」 集中治療室 開設（病床数8床）
「戸畑共立病院」 救急告示病院 承認
「戸畑共立病院」（財）日本医療機能評価 更新（種別 一般病院ver.4.0）
「介護老人保健施設あやめの里」 ISO9001：2000 認証
- 平成16年 「戸畑共立病院」 ハイケアユニット 設置（病床数4床）
「戸畑共立病院」 亜急性期病室 設置（病床数7床）
「戸畑診療所」 有床診療所へ変更（病床数19床）
「戸畑リハビリテーション病院」（財）日本医療機能評価 認定（種別 療養病院）
- 平成17年 「戸畑共立病院」 地域医療支援病院 承認
「戸畑共立病院」 管理型臨床研修病院 認定
「戸畑共立病院」 更正医療指定医療機関 認定
- 平成18年 「戸畑共立病院」透析室 設置
「戸畑共立病院」新看護基準1.4対1（看護体制7対1）承認
「医療法人共愛会古賀病院」 開設（病床数79床）
「医療法人共愛会院内託児所キッズハウスあやめ」開設
新・戸畑共立病院 地鎮祭
「戸畑診療所」が沢見から小芝に移転
- 平成19年 「戸畑リハビリテーション病院」院長に佐々木英 就任
「戸畑共立病院」 内視鏡10万症例達成
「戸畑共立病院」 緩和ケアチーム結成
- 平成20年 「戸畑共立病院」（財）日本医療機能評価 更新（種別 一般病院ver.5.0）
「戸畑共立病院」 DPC施行病院 認定
「戸畑共立病院」 戸畑区沢見に新築移転
「戸畑共立病院」 病床数変更（病床数169床）
「戸畑共立病院」 放射線治療装置リニアック導入
「戸畑共立病院」 放射線治療装置サイバーナイフⅡ組込み
「戸畑診療所」が「とばたクリニック」へ名称変更
「古賀病院」が「明治町共立病院」へ名称変更
- 平成21年 「戸畑共立病院」 病床数変更（病床数199床）
「戸畑リハビリテーション病院」（財）日本医療機能評価 更新（種別 療養病院）
「明治町共立病院」が「明治町クリニック」へ名称変更、病床数変更（病床数19床）
- 平成22年 「医療法人 共愛会」 社会医療法人へ認定
認定に伴い「医療法人 共愛会」から「社会医療法人共愛会」へ変更
「戸畑共立病院」 福岡県がん診療拠点病院 認定
「戸畑共立病院」 病床数変更（病床数208床）
「戸畑リハビリテーション病院」 一般病棟看護基準13対1 承認

- 「明治町クリニック」 病床数変更 (病床数10床)
「戸畑共立病院」 ハイケアユニット設置追加 (病床数4床)
「戸畑共立病院」 病床数変更 (病床数210床)
「明治町クリニック」 病床数変更 (病床数8床)
- 平成23年 「戸畑共立病院」 へき地医療拠点病院 指定
「戸畑リハビリテーション病院」 院長に剣持邦彦就任
「戸畑共立病院」 病床数変更 (病床数216床) 救急病棟増加 (病床数6床)
「明治町クリニック」 病床数変更 (病床数2床)
- 平成24年 「戸畑共立病院」 病床数変更 (病床数218床)
「明治町クリニック」 無床診療所へ
「戸畑共立病院」 (財)日本医療機能評価 更新 (種別 一般病院ver.6.0)
「戸畑共立病院」 創立100周年
「メディカルフィットネス戸畑」が「とばたクリニック」内へ移転
「戸畑リハビリテーション病院デイサービスセンター」が「明治町クリニック」内へ移転
移転に伴い「明治町デイサービスセンター」へ名称変更
「あやめ訪問看護ステーション」が「明治町クリニック」内へ移転
「あやめヘルパーステーション」が「明治町クリニック」内へ移転
「あやめケアプランサービスステーション」が「明治町クリニック」内へ移転
「とばたクリニック」 院長に佐々木英就任
「明治町クリニック」 院長に天野修造就任
「戸畑リハビリテーション病院」 5階に緩和ケア病棟 開設 (病床数17床)
- 平成25年 「社会医療法人共愛会あやめレンタルサービス」 開設
「社会医療法人共愛会住宅型有料老人ホームサンセリテ明治町」 開設 (41室)
「社会医療法人共愛会」 電子カルテ導入
- 平成26年 「戸畑共立病院」 5階にハイケアユニット 設置 (病床数30床)
「戸畑リハビリテーション病院」 4階に地域包括ケア病床 設置 (病床数37床)
「とばたクリニック」 女性検診レディック 開始
「戸畑リハビリテーション病院」 (財)日本医療機能評価 更新 (種別 回復期病院)
- 平成27年 「戸畑共立病院」 PET-CT導入
- 平成28年 「戸畑共立病院」 放射線治療装置トモセラピー導入
「あやめ巡回ステーション」開設
- 平成29年 「とばたクリニック」院長に江口俊郎就任
「明治町クリニック」院長に佐々木英就任
「社会医療法人共愛会」副理事長に下河辺正行就任
「戸畑共立病院」院長に今村鉄男就任
「戸畑共立病院」災害拠点病院 指定
「戸畑共立病院」病床数変更 (一般病床202床 ハイケアユニット16床)
- 平成30年 「戸畑共立病院」サイバーナイフM6導入
「とばたクリニック」が「戸畑共立病院健診センター」へ名称変更
「戸畑共立病院」病床数変更 (病床数237床)
「戸畑共立病院」産婦人科・小児科・小児外科 開設
「戸畑共立病院」外国人患者受入れ拠点病院 指定

法人施設別職員数

平成30年4月 現在

戸畑共立病院

医師	59名	歯科医師	4名
看護師	300名	救急救命士	5名
薬剤師	19名	薬局助手	2名
診療放射線技師	30名	放射線助手	6名
臨床検査技師	18名	検査助手	2名
管理栄養士	8名	臨床工学技士	21名
理学療法士	20名	作業療法士	5名
言語聴覚士	4名	視能訓練士	3名
内視鏡技師	1名	歯科衛生士	7名
歯科助手	2名	ソーシャルワーカー	5名
心理療法士	4名	診療情報管理士	1名
事務	32名	ドクターズクラーク	29名
ケアワーカー	33名		

戸畑リハビリテーション病院

医師	14名	看護師	97名
薬剤師	5名	薬局助手	1名
診療放射線技師	1名	臨床検査技師	1名
管理栄養士	5名	臨床工学技士	1名
理学療法士	40名	作業療法士	21名
言語聴覚士	9名	リハビリ助手	2名
歯科衛生士	1名	ソーシャルワーカー	6名
事務	9名	ドクターズクラーク	4名
介護福祉士	18名	ケアワーカー	10名

とばたクリニック

医師	2名	看護師	1名
保健師	3名	事務	4名

明治町クリニック

医師	2名	看護師	6名
薬剤師	1名	リハビリ助手	2名
事務	4名		

あやめの里

医師	1名	看護師	16名
理学療法士	5名	作業療法士	6名
管理栄養士	3名	介護福祉士	38名
介護員	18名	ソーシャルワーカー	3名
事務	5名	調理師	4名
給食員	7名		

あやめ在宅ケアセンター

看護師	8名	理学療法士	4名
作業療法士	1名	ケアマネージャー	16名
介護福祉士	16名	介護員	9名

ケアハウスあやめ

介護福祉士	2名	介護員	1名
ソーシャルワーカー	2名		

明治町デイサービスセンター

看護師	3名	介護福祉士	5名
介護員	7名		

メディカルフィットネス戸畑

インストラクター	3名
----------	----

サンセリテ明治町

介護福祉士	2名	介護員	2名
ケアマネージャー	2名	事務	1名

あやめレンタルサービス

事務	2名
----	----

共愛会 法人本部

医師(産業医)	1名	看護師	1名
診療放射線技師	1名	事務	30名

共愛会 健康保険組合

事務	3名
----	----